

近畿イニシア初級研修「電子リソース管理」参考文献一覧

最近のものを中心に集めています。

○図書

- ・日本図書館情報学会研究委員会編『電子書籍と電子ジャーナル』 勉誠出版、2014年
- ・日本図書館情報学会研究委員会編『メタデータとウェブサービス』 勉誠出版、2016年
- ・保坂睦『はじめての電子ジャーナル管理』（JLA 図書館実践シリーズ 35）日本図書館協会、2017年
- ・豊田長康『科学立国の危機：失速する日本の研究力』 東洋経済新報社、2019年
- ・岩本宣明『科学者が消える：ノーベル賞が取れなくなる日本』 東洋経済新聞社、2019年
- ・有田正規『学術出版の来た道』 岩波書店、2021年

○雑誌・WEB

- ・『情報の科学と技術』／『大学図書館研究』／『図書館雑誌』／『現代の図書館』など
- ・カレント アウェアネス / STI Updates <学術情報流通ニュース>

○論文

- ・大谷周平、坂東慶太「論文海賊サイト Sci-Hub を巡る動向と日本における利用実態」『情報の科学と技術』68(10)、2018年
- ・飯野勝則「電子リソースデータの「共有」とその先に見えるもの:システム共同調達・運用への挑戦」『大学図書館研究』111、2019年
- ・「特集 日本の電子ジャーナル」『情報の科学と技術』69(11)、2019年
- ・佐藤翔「妥当な APC を求めて」(連載オープンサイエンスのいま)『情報の科学と技術』70(1)2020

○新聞記事

- ・鳥井真平「粗悪学術誌：ネットで急増」『毎日新聞』2018年4月3日1面、続報は翌2019年まで
- ・「学術誌値上げ、大学悲鳴」『朝日新聞』2019年7月7日3面
- ・「開かれた大学図書館へ、貴重書電子化や新しい学習施設」『日本経済新聞』2019年6月22日

○統計資料

- ・学術情報基盤実態調査 e-stat で公開
- ・論文公表実態調査結果（簡易版、2020年）
JUSTICE ニュース一覧 <https://contents.nii.ac.jp/justice/news/20210329>

○WEB 公開資料

- ・粗悪学術誌「ハゲタカジャーナル」に関する注意喚起について（京都大学図書館機構）
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/bulletin/1380558>
- ・セミナー「学術論文発表を取り巻く最新動向：オープンアクセスの現在」講演資料
(令和2年1月24日(金)大阪大学で開催) [大阪大学機関リポジトリで公開](#)

○見解・提言など

- ・文部科学省ジャーナル問題検討部会「我が国の学術情報流通における課題への対応について」(審議まとめ) 2021 https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu29/001/mext_00650.html
- ・これからの学術システム構築検討委員会 <https://www.nii.ac.jp/content/korekara/>